

# ふれあい産業まつり



市内の保育園児がまつりを盛り上げてくれました♪



トラさんがやっできた (ものまね)



▲総務大臣表彰を受ける 秋吉前町長



出店も おおにぎわい



まつりには地元の人たちの力が欠かせません

幸福を もたらす 井天様



2日目は、臨床心理士の岡崎光洋さんによる「楽しく子育てするため」と題した講演のほか、市内保育園児によるバルーン演技やウォークラリー大会など、さまざまな催しがあり会場を訪れた人は市で最初のまつりを楽しんでいました。

11月18・19日、合志市誕生記念ふれあい産業まつりが農業公園「カントリーパーク」で開かれました。初日の合併記念式典では、総務大臣(代理・総務省自治行政局公務員部長)、熊本県知事(代理・副知事)、市長から合併に功績があった人たちが、表彰を受けました。また、国会議員・県議会議員をはじめ多くの方がお祝いにかけつけ、式は盛大に執り行われました。



▲式典オープニング 合志中吹奏楽部のみなさん

はしご車体験



希望者が殺到 地上15mを体験



子育て講演会



農業講演会

ハーレー 乗車体験



ちよい悪オヤジと一緒に!!! イエ〜イ

ふわふわ すべり台



ちびっこの大人気だったネ!! ヤッホ〜イ



市の木「クヌギ」

「国木(クヌギ)」からきたとの由来もある落葉樹で、夏は木陰で憩いの場を与え、秋は子どもたちに夢(遊び・どんぐりコマなど)を与え、冬は落葉し温もりの場を提供し、どっしりとしたイメージで土台を支え安定感を与える合志市にふさわしい木です。県の農業公園や九州沖縄農業研究センター内でも見かけられ、カブトムシやクワガタが集まり、どんぐりが採れ、葉っぱは腐葉土に活かされ、しいたけの原木(ほだ木)にもなる機能性に富んだ木です。



市の花「カスミソウ」

花ことばは「深い思いやり、清らかな心・恋」、英語で「Baby's breath(ベイビーズ・ブレス)=赤ちゃんの寝息」といい、子育て支援日本一のまちづくりをめざす合志市にとってふさわしい花です。決して主役ではありませんが、細く、繊細な小枝に無数の白い小花をつけ、花束や、フラワーアレンジメントなどの切り花では、絶対的な名脇役としておなじみです。

「市の花・市の木」決定!

市民の皆さんからの意見をもとに決定した「市の花・市の木」の発表が合併記念式典でありました。「カスミソウ」「クヌギ」に親しんでいただき、愛していただきますようお願いいたします。

記念ライブ 津軽三味線 高崎裕士

